

この度は指示マイクロメータをお買い上げ頂きありがとうございます。
ご使用前に、本書をよくお読み頂き正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。

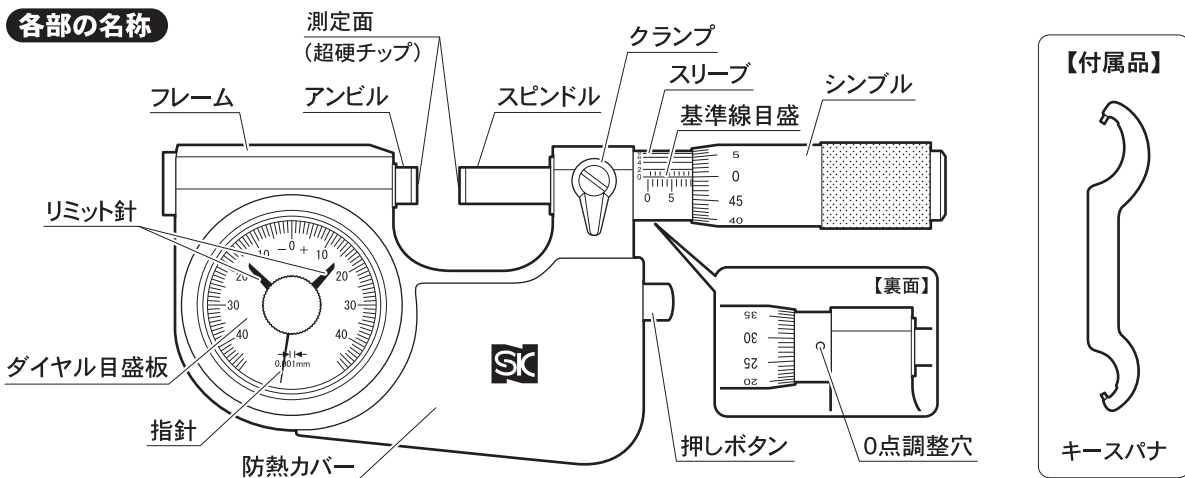
用途・特長

- 精密さが要求される選別検査に
- 測定面は超硬チップ付
- 防熱カバー付
- ダイヤルインジケータにリミット針付

仕様

測定範囲 (mm)	最小読取值 (mm)	最大許容誤差 (μm)	質量 (g)
0-25	マイクロメータヘッド 0.002	マイクロメータヘッド 3	530
	ダイヤルインジケータ 0.001	ダイヤルインジケータ 1	

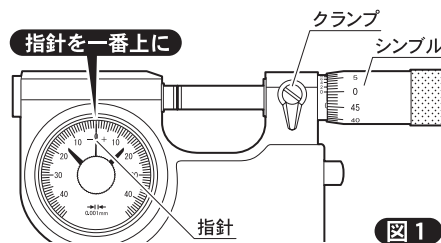
各部の名称



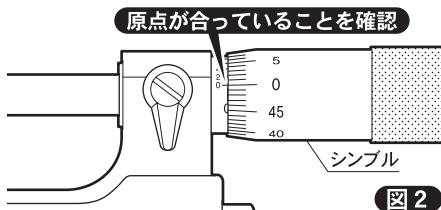
スリーブ・シンプルの0点の合わせ方

- ①アンビル・スピンドルの測定面を脱脂し、グラスペーパーなどで拭き取って異物が付着していない状態にしてください。
- ②クランプを回してゆるめ、シンプルを回して測定面を合わせます。ダイヤルインジケータの指針が動き、一番上に来た所で停止してください。【図1】
- ③基準線目盛の『0』にシンプルの『0』目盛が一致していれば、原点が合っています。【図2】
一致していない場合は、下記の手順で原点を合わせてください。
 1. クランプを回してシンプルを固定する。
 2. キースパナをシンプル裏面の0点調整穴に入れる。
 3. 原点が一致するまで、キースパナでシンプルを回す。

使用法は裏面へ→

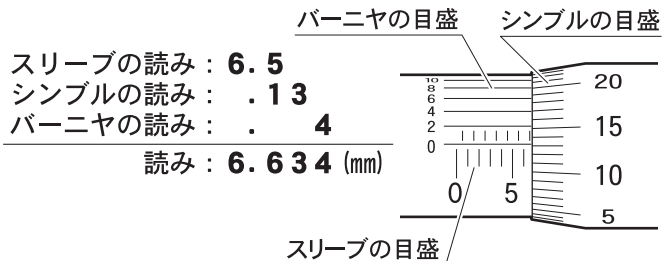


【図1】



【図2】

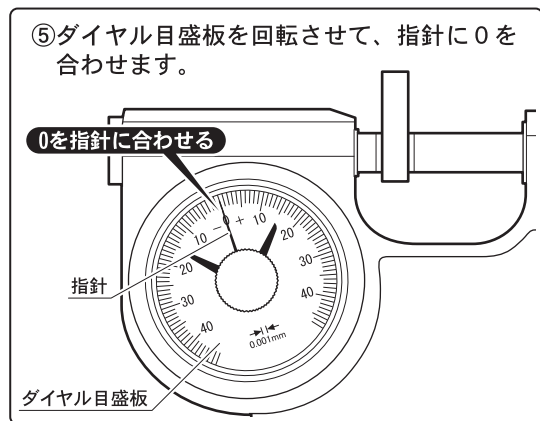
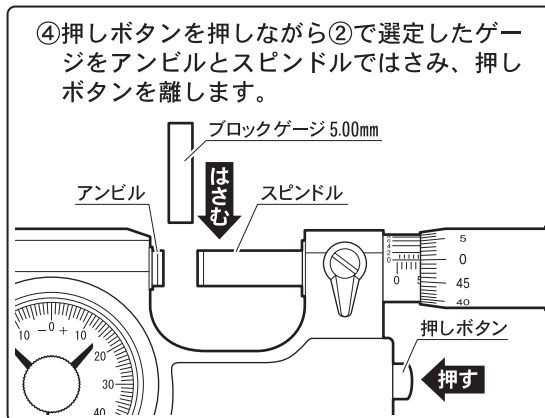
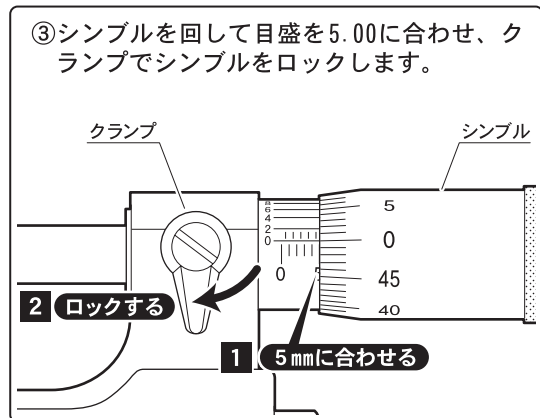
目盛の読み方



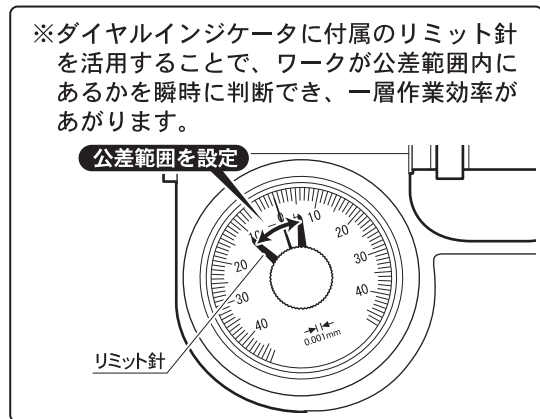
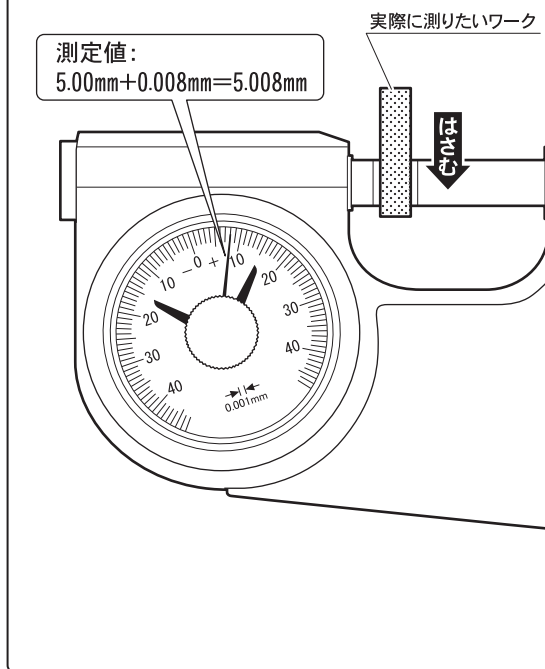
【図3】

①アンビル・スピンドルの測定面を脱脂し、グラスペーパーなどで拭き取って異物が付着していない状態にしてください。

②基準（マスタ）となるゲージを選定してください。 例）5.00mm ブロックゲージ



⑥再び押しボタンを押し、ゲージを外してください。これで測定準備完了です。押しボタンを押して実際に測りたいワークをアンビルとスピンドルではさんでください。ダイヤルインジケータの指針を見て瞬時に判別できます。



- ご使用前に、必ずグラスペーパーなどで測定面の汚れを除去してください。
- 測定範囲の上限を3mm以上上回って、スピンドルを回さないでください。
- 精密機器ですので、落としたりぶつけたり、強い力を加えたりしないでください。
- 直射日光の当たる場所や炎天下の車の中、火のそばなどでの使用、保管はしないでください。
- 水や油のかかるところで使用しないでください。
- 分解・改造をしないでください。
- 使用後は柔らかい布などでゴミや切粉などを取り除き、防錆油を塗布してお子様の手の届かない場所へ保管してください。
- 本体の手入れに有機溶剤を使用しないでください。
- 用途以外のご使用は、事故やけがの原因となりますので絶対におやめください。

品質システム
ISO 9001認証取得
発売元 新潟精機株式会社
〒952-0055 新潟県三条市野村1丁目1番地
TEL 0256)31-5660 FAX 0256)39-7730
URL <http://www.sokuteikougou.com>